

【新庁舎】職員WG市民活動支援部会 会議録（第5回）

1. 開催日時 平成30年11月13日（月）午後13時10分～15時30分
2. 開催場所 富良野文化会館 応接室
3. 出席者 9名（欠席0名、担当委員他2名）
4. 協議内容

（1）市民ワークショップで出された意見について

①固定席又は可動式で多目的な利用か？

【可動式】

- ・文化団体が減少傾向の中、多目的に利用できるようにして利用率を上げるべき。
- ・現文化会館の大会議室規模の部屋を別に設置するのか？大ホールを大会議室と兼ねるのか？
- ・大ホールの稼働席を収納して平土間にした場合、天井が高い部屋を何に使うか？
- ・メンテナンスでコストがかかるのではないか。

【固定席】

- ・文化活動への興味関心が沸くソフト事業（発表や鑑賞の機会）の拡充をしていくことで、市民意識の高揚が図られ結果的に利用率向上につながっていくもの。
- ・次世代へ文化の伝承していくことが大切で、活動の輪を広げるためのサークルや文化団体の育成と支援が今後も必要である。
- ・観客席の下にトイレなど配置できる。

【その他】

- ・大ホールとは別に間仕切りをつけて大会議程度の部屋は必要ではないか、文化祭のとき展示ルームとして使う部屋が必要

※可動席・固定席のメリット・デメリットを検討するため、砂川市、当麻町のホールを視察することにする。

（2）市民協働・交流機能、多目的機能について

- ・完全防音のリハーサル室（鏡設置）、少人数で利用できる練習室
- ・可動式パーティションで仕切れる会議室に舞台・音響照明設備で多目的機能
- ・宴会機能は調理室は設けず、ケータリングで対応
- ・エントランス・ロビーを利用した展示ギャラリー機能
- ・エントランス・ロビーを利用し交流スペース、キッズコーナー、パーティションで区切った打合せスペース
- ・コピーサービス、WiFiスポット、無料充電、電光掲示板
- ・売店は1階に
- ・トイレの数を増やしキッズトイレも、授乳室

（3）その他

- ①文化団体と意見交換会 11月22日（木）19時～ 文化会館中会議室
- ②可動席導入ホール先進地視察 11月27日（火）
 - ・砂川市地域交流センターゆう
 - ・当麻町公民館まとまーる